カルカソンヌ日本選手権大会2014

小林　徹

2014年8月17日、カルカソンヌ日本選手権大会が開催されました。第4回の今年は会場を江東文化センターに移し、各地の予選を勝ち抜いた参加者の熱戦とともに、おまけイベント《カルカソンヌ謝肉祭》も開催されました。

今年の出場予定は39名。顔なじみの常連出場者もいれば新顔もいます。会場の位置が少々分り難いのか、参加者の受付終了間近になっても、まだ全員が揃いません。
「まだ受付してないのは？」「久保さんがまだ」
「さっきからずっと居たはずだけど…」
「えっ、出場するの？《謝肉祭》に集中するから出ないかと思ってた」

そんな一幕もありましたが、無事に全員受付完了。今年は参加者が奇数なので、人数調整のために石橋さんが2年ぶりに加わりました。

大会進行は、スイストーナメント方式で予選6回の後、上位4名が決勝に進出します。

第3回戦目、石橋さんが初の勝利を挙げました。そしていよいよ、強豪同士の対決が増える**第4回戦目**。注目は、何と言っても1番テーブルの村田さん（2012年優勝者）vs 岩村さん（2013年優勝者）…と言うべきところですが、個人的にはその隣、2番テーブルの久保さん vs 山崎くん。

山崎くんは静岡から来た小学生です。受付で、観戦希望者と間違われたりなんかして。付き添いのお父さんが、心配そうに観戦していました。
「えっ、カウンティングしてるの。すごいよ、この小学生」と久保さん。ここはベテランの貫禄を見せて山崎くんを下しました。その一方、石橋さんは2013年のJAGA予選代表者を相手に2勝目を挙げました。

《決勝進出者》

１位　岩村［6勝0敗］
２位　望月［5勝1敗］
３位　村田［5勝1敗］
４位　中川［4勝1敗1分］

《準決勝》

岩村●－×中川
望月●－×村田

《決勝》

岩村×－●望月

《３位決定戦》

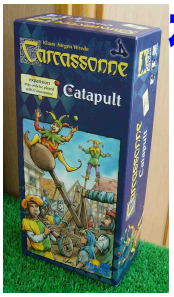
村田●－×中川

優勝した望月さんは18歳。名古屋予選（バネスト主催）の代表です。バネスト開店（1999年）や『カルカソンヌ』発売（2000年）の頃には、まだ小学生にもなっていません。ボードゲームの世界も大幅に若返っていますね。

カルカソンヌ謝肉祭

カルカソンヌの世界を子どもにも楽しんでもらおうという、カルカソンヌ研究所によるサイドイベント。明日のカルカソンヌ王者は君だ！

カルカソンヌ・カタパルト



ミープルを飛ばして飛距離を競うアクションゲーム。イベントの趣旨からずれて大人も夢中。日本選手権大会も。開かれました。

巨大タイル

歴代カルカソンヌ

ミープルクッキー

メビウスママお手製のミープル形クッキー。

物販コーナー

各種カルカソンヌグッズに加え、
『カルカソンヌ最強指南書』『最強ファンブック』『最強観戦ガイド』など。そんなに出てたの!?

対戦解説

ホワイトボードにマグネットでタイルとコマを貼り、進行中の対戦を再現。
「あれ、どのタイルだっけ…」